

## 新型コロナウイルス感染症に関する代表コメント

地域・教育魅力化プラットフォームに関わる皆さまへ

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々、苦しんでおられる方々、そのご家族および関係者の方々、そして不安とともに辛い日々を過ごされているすべての皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

また、各地で治療や感染予防のために尽力されている方々、子どもたちの安全と学習機会を守るために奮闘されている教育関係者および保護者、地域の皆さまに心からの敬意を表しますとともに、困難な状況のなかで頑張っているすべての子どもたちに心からエールを贈りたいと思います。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各地域における生活・経済・教育などあらゆる社会機能が危機に直面するなか、私たちが最も大切にするものは、子どもたちをはじめとする関係する皆さまの心身の健康・安全です。そのうえで、子どもたちの学習および進路選択の機会確保に向け、最大限努力してまいります。

このたびの緊急事態宣言発令を受け、弊財団の全職員を原則在宅勤務（テレワーク）に切り替えるとともに、今後の新型コロナウイルス感染症の収束及び安全な治療薬・ワクチン実用化の目途がまだ見えない現状を勘案し、9月末までの弊財団主催の対面によるイベント・研修等は、目的・効果の維持向上を目指しながら、原則オンラインもしくは代替手段への切り替えに向けて検討・対話・調整を進めたいと存じます。

ご不便をお掛けしてしまうこともあるかと思いますが、この世界的危機を、より持続可能で幸せな未来を創る機会として、皆さまと共に、全力で乗り越えていきたいと考えております。そのためにも、平素支えてくださっている皆さまへの感謝を胸に、今まで以上に多様な関係者との協働を深め、状況に応じた効果的な方策を探究・創造していきたいと思っておりますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

蛇足となりますが、このコロナ禍において、私どもが現時点で学ばせていただいたこと、感じ考えたことを [こちら](#) に書かせていただきましたので、ご照覧いただけましたら幸いです。

引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。

一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム

岩本 悠